

本構想への参画企業様からのコメント

○株式会社日本総合研究所（本社：東京都品川区、代表取締役社長：内川淳、以下「日本総研」）

日本総研は、産業界と大学の新たな共創モデルを創造する本構想に参画できることを大変光栄に思います。その第一歩として、「生成AI時代の金融システムにおけるUI/UX」をテーマに、分散人工知能およびUI・人間行動分析の専門家である西山裕之教授（創域情報学部 情報理工学科）と学生を主体とした新たな形の共同研究を開始します。本研究では、主体的な研究者として学生が参画し、日本総研はビジネスの観点から社会実装を念頭においた支援を行う予定です。研究成果は担当学生による国際会議での発表を視野に入れており、グローバルに活躍できる先端技術人材が輩出されることも大いに期待しています。日本総研は SMBC グループの金融システム開発で培ってきた実務知見を提供することで、本構想が目指す「産学共創知的クラスターの形成」に貢献してまいります。

○大日本印刷株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：北島義斉）

私たち大日本印刷（DNP）は、貴大学の学生の皆さまを主体とした産学連携構想への参画を通じて、新たな価値を創出できることを期待しています。今年創業150周年を迎えるDNPグループは、企業理念に「人と社会をつなぎ、新しい価値を提供する。」を掲げています。多様なパートナーの皆さまと対話を深め、協働することで、これまでにない製品・サービスを生み出す挑戦を続けています。今回、産業界のニーズに基づくプロジェクトにともに取り組むことで、学生ならではの着想や発見が生まれることを楽しみにしています。これからもDNPは、産業界でもアカデミアでも活躍できる人材育成に貢献してまいります。

○三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：伊佐早禎則）

三菱ガス化学は、東京理科大学が進める新たな産学連携構想の趣旨に深く賛同し、その実現に向けた取組に協力させて頂くことといたしました。当社としては、競争環境の変化に対応するため、「2030年ありたい姿」を掲げ、そこからバックキャストをした形で事業展開を進めており、そのためには先端的な知見を有するアカデミアとの協力は不可欠です。このため、同大学の工学部電気工学科の学生と協働し、新規事業創出に向けた技術動向の調査プロジェクトを開始することといたしました。これにより、新規事業の創出のみならず、学生に対し産業界との共創体験を提供することで、実社会で活躍し得る実力を備えた人材の育成に貢献してまいります。